

平成24年度企画展

南埼玉郡全圖

南埼玉郡と宮代町

期 間 平成25年3月16日(土) から
平成25年5月6日(月) まで

休館日 3月18・21・25日
4月1・8・15・22・30日

会 場 宮代町郷土資料館

〒345-0817 埼玉県南埼玉郡宮代町字西原289
TEL.0480-34-8882 FAX.0480-32-5601



南埼玉郡役所(右)と郡会議事堂(左)

登記所	税務署	学	町役場	同分署	警察署	神社	郵便局	郵便局	郵便局
							取扱	取扱	取扱



一之分五二十度尺

町 36 30 2 18 12 6 0

主催 宮代町教育委員会

開催にあたって

一般的に南埼玉郡と言うと宮代町と白岡町（白岡市）、菖蒲町（久喜市）だけであったと思われがちですが、昭和 29 年（1954）以前は、北は鷲宮町（久喜市）から久喜町（久喜市）、岩槻町（さいたま市岩槻区）、粕壁町（春日部市）を経て、南は越ヶ谷町（越谷市）、潮止村（八潮市）に至る南北に細長い郡であったのです。さらには、明治 12 年（1879）から大正 15 年（1926）までは南埼玉郡役所が岩槻町に置かれ、地方自治体の南埼玉郡として行政が行われていました。

この度、白岡町が市制施行したことにより、宮代町が唯一の南埼玉郡所属の町となったことから、この展示会が企画されました。これを機会に、本来の南埼玉郡の範囲や歴史を知って頂けると幸いです。

平成 25 年 3 月 16 日

宮代町郷土資料館



凡例

埼玉県と昭和 29 年以前の南埼玉郡と宮代町

1. 本書は平成 25 年 3 月 16 日から 5 月 6 日にかけて開催する宮代町郷土資料館企画展「南埼玉郡と宮代町」の展示図録です。
2. 本書並びに展示した写真は、借用した写真を除き当館学芸員河井伸一が撮影しました。
3. 本展示会の企画及び執筆・編集は河井伸一が担当しました。展示は資料館職員等が協力して行いました。
4. 資料提供・協力者等（順不同・敬称略）

東部地区文化財担当者会、久喜市教育委員会、久喜市立郷土資料館、蓮田市教育委員会、白岡市教育委員会、春日部市郷土資料館、八潮市立資料館、名古屋市博物館、西光院、折原静佑、小島明良、渡辺惣一郎、斎藤康一、島村正次、渋谷克美、栗原史郎、田中和之、小宮雪晴、奥野麦生、実松幸男、高山治

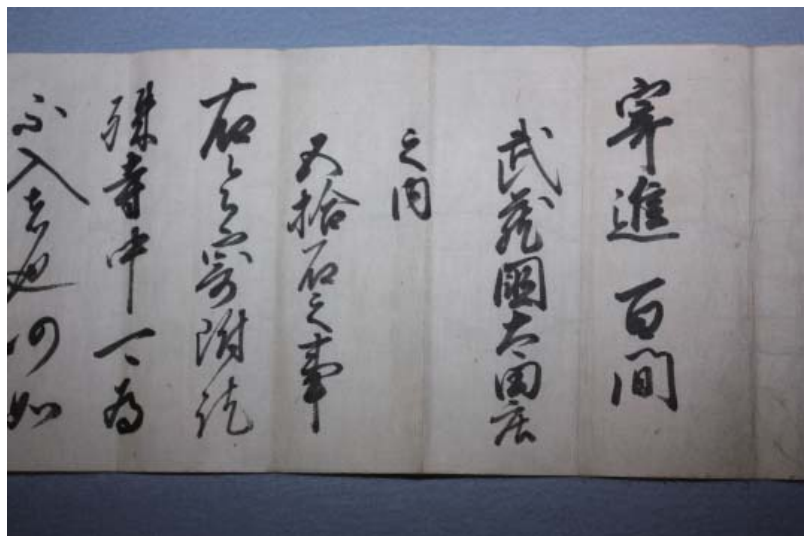
江戸時代以前の南埼玉郡

埼玉郡は平安時代の承平年間（931～938）に作成された百科辞典である「和名類聚抄」に初めて出てきます。この埼玉郡には太田郷、笠原郷、葦原（草原）郷、埼玉郷の4郷がありました。その範囲は熊谷市の一部や行田市、羽生市、加須市、久喜市、白岡市、宮代町、蓮田市、旧岩槻市等に及ぶものだと考えられています。

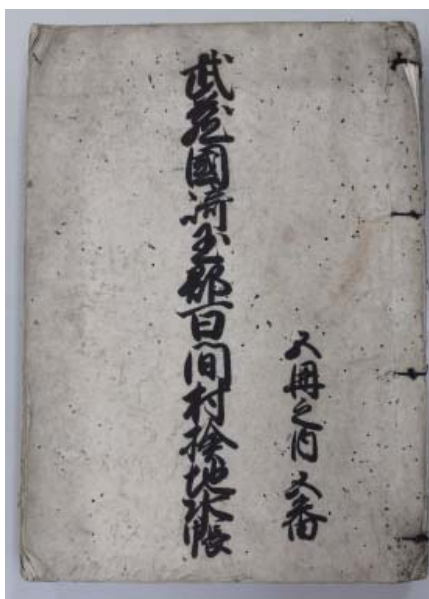
鎌倉時代から戦国時代には埼玉郡という言葉は使われなくなり、太田荘と呼ばれるようになります。江戸時代になると再び太田荘の代わりに埼玉郡と呼ばれるようになりました。そして、その範囲も旧岩槻市以南の春日部市、越谷市、八潮市等も含まれるようになりました。



和名類聚抄 名古屋市博物館所蔵



太田荘と書かれた徳川家康朱印状 西光院所蔵



埼玉郡と書かれた百間村検地帳 折原静佑家文書



埼玉郡絵図
折原静佑家文書

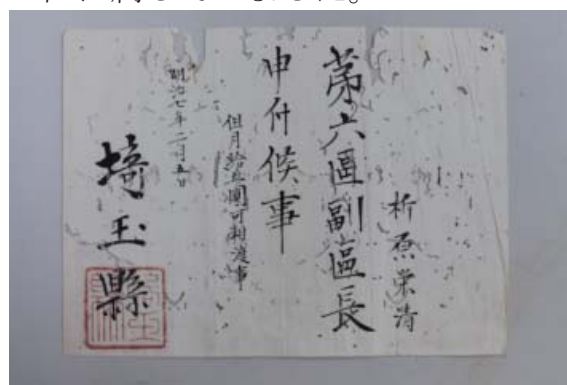
明治時代初期の区務所

埼玉県は浦和県、岩槻県、忍県等が合併して明治4年（1871）11月14日に誕生しました。その範囲は北足立郡市、南埼玉郡市、北埼玉郡市、北葛飾郡市のみで、川越市や熊谷市、秩父市等の入間県の範囲は含まれていませんでした。県庁が岩槻町に置かれる予定であったため、岩槻町の属する郡名から埼玉県と名付けられました。

埼玉県成立と共に県内を24区に分け区務所が置かれました。百間村や須賀村等の多くの宮代町の村は第6区に属し区務所は杉戸宿(杉戸町)に置かれました。ちなみに、越ヶ谷宿は第2区、粕壁宿は第5区、久喜本町は第9区、菖蒲町は第18区、岩槻町は第20区、大宮宿は第21区、浦和宿は第22区に属していました。



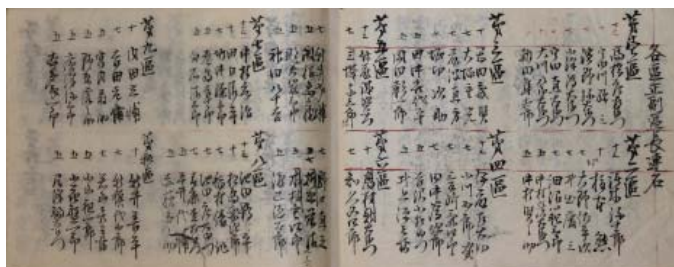
埼玉県区分銘鑑 渡辺惣一郎家文書



埼玉県第六区副区長任命状 折原静佑家文書



埼玉県区分図 渡辺惣一郎家文書



埼玉県各区正副区長名 折原静佑家文書

南埼玉郡の誕生

明治12年（1879）になると、区務所を廃止し郡役所が置かれることになりました。この時、埼玉郡は成田町（行田市忍）を中心とする北埼玉郡と岩槻町を中心とする南埼玉郡に分けられました。こうして南埼玉郡は誕生しました。

南埼玉郡の郡庁所在地は太政官布告で埼玉県の県庁所在地であった岩槻町に置かれることになりました。ちなみに県庁は岩槻町に適当な建物がなかったため、一時的に浦和町（さいたま市浦和区）の旧浦和県庁を使うことになりました。

南埼玉郡役所

南埼玉郡役所は岩槻町に置かれました。場所は現在の旧岩槻市役所です。明治 29 年（1896）には郡制が施行され、郡役所、郡長、郡会（郡議会）、郡参事会が置かれ、正式に地方公共団体となりました。しかし、町(村)、郡、県と 3 段階で地方自治体(行政)があることは、煩雑化を招いたため、郡制成立当時から郡制廃止を唱える政党もあったようです。

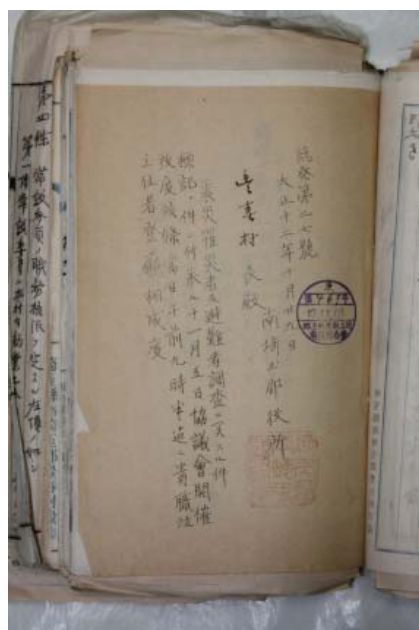
大正 6 年（1917）には洋館風の南埼玉郡会議事堂が完成しましたが、大正 12 年には郡制は廃止され、郡会、郡参事会は開催されなくなり、大正 15 年には郡役所も廃止されました。



南埼玉郡役所（右）と郡会議事堂（左）



明治 22 年 4 月 1 日の南埼玉郡



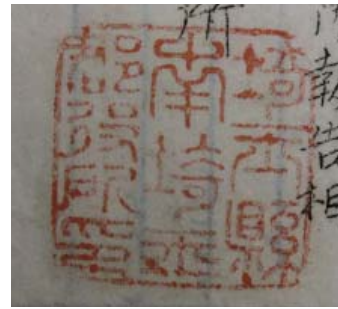
南埼玉郡役所が豊春村に依頼した関東大震災被害者の調査の書類 春日部市郷土資料館所蔵



南埼玉郡役所が出した左官職の鑑札 蓮田市文化財展示館寄託



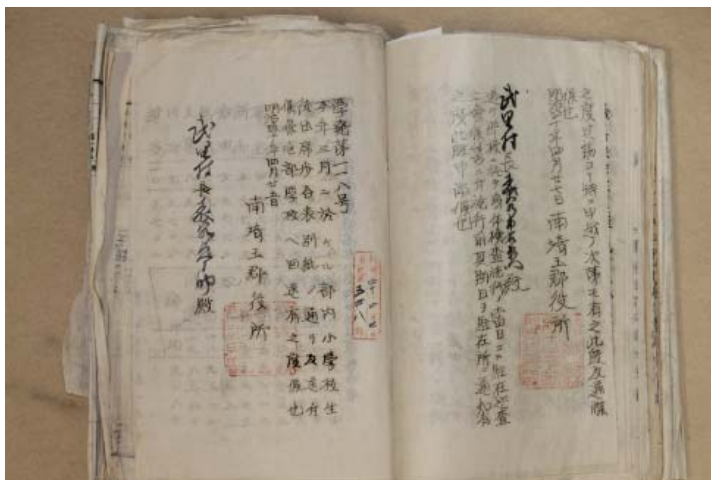
明治 27 年 3 月 15 日の南埼玉郡
(明治の大合併終了後)



南埼玉郡役所の印鑑



南埼玉郡役所跡（旧岩槻市役所）



南埼玉郡役所が武里村役場へ出した通知（学校
関係） 春日部市郷土資料館所蔵



南埼玉郡役所が武里村役場へ出した通知（武里
駅拡張工事の件） 春日部市郷土資料館所蔵



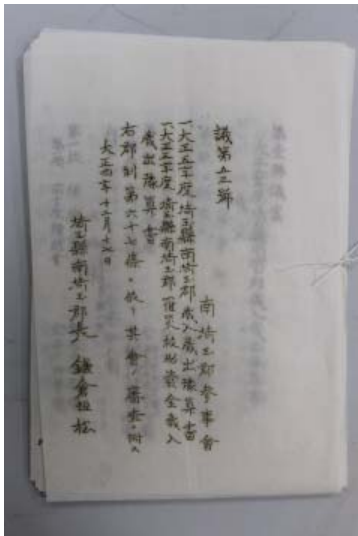
南埼玉郡役所職員録
渡辺惣一郎家文書

南埼玉郡会と南埼玉郡参事会

南埼玉郡会と南埼玉郡参事会は明治 29 年（1896）の郡制の施行と共に設置されました。郡会は当初、郡内を 10 選挙区に分け 20 人の郡会議員により組織されていましたが、明治 32 年の改正郡制の施行により、19 選挙区 29 人の郡会議員により組織されることになりました。多くの町村は 2 ヶ村以上で選挙区が構成される上、1 から 2 名の議員数でしたが、岩槻町は単独で 2 名の議員数、粕壁町は単独で 1 名の議員数でした。

南埼玉郡参事会は郡長と名誉職参事会員 4 名から組織されます。名誉職参事会員の内、3 名は郡会議員からの互選で決まり、1 名は埼玉県知事が郡会議員や郡民の中から選びました。議長は郡長が務めました。郡参事会の役割は緊急性があり郡会を開けない時に議決することや郡会からの委任に対する議決、郡長や郡役所からの諮問に対する回答、郡長が郡会に出す議案について郡長に意見を述べる事、郡の出納検査等の役割がありました。

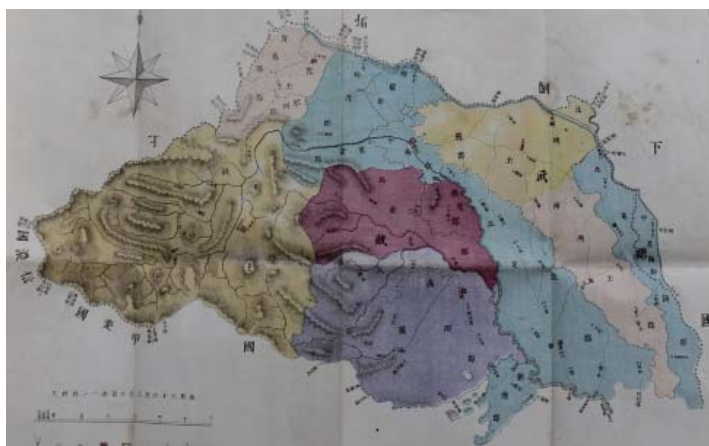
郡会と郡参事会は大正 12 年（1923）の郡制廃止と共に廃止されました。



南埼玉郡参事会議案 小島明良家文書

選挙区	議員名	議員番号
第一選挙区	小島明良	1
第二選挙区	小島明良	2
第三選挙区	小島明良	3
第四選挙区	小島明良	4
第五選挙区	小島明良	5
第六選挙区	小島明良	6
第七選挙区	小島明良	7
第八選挙区	小島明良	8
第九選挙区	小島明良	9
第十選挙区	小島明良	10

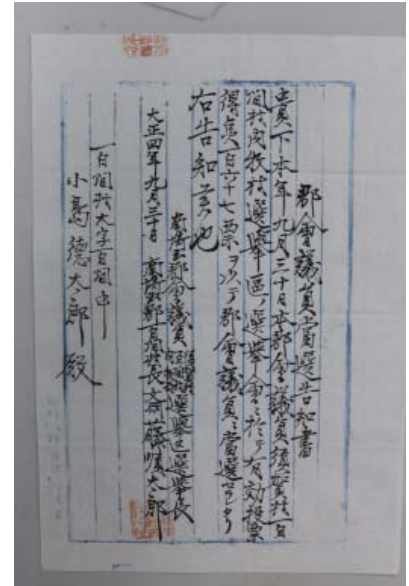
南埼玉郡通常郡会議員番号表 小島明良家文書



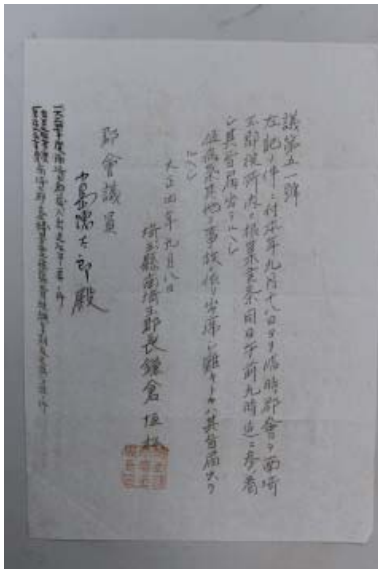
埼玉県置郡分画図
渡辺惣一郎家文書



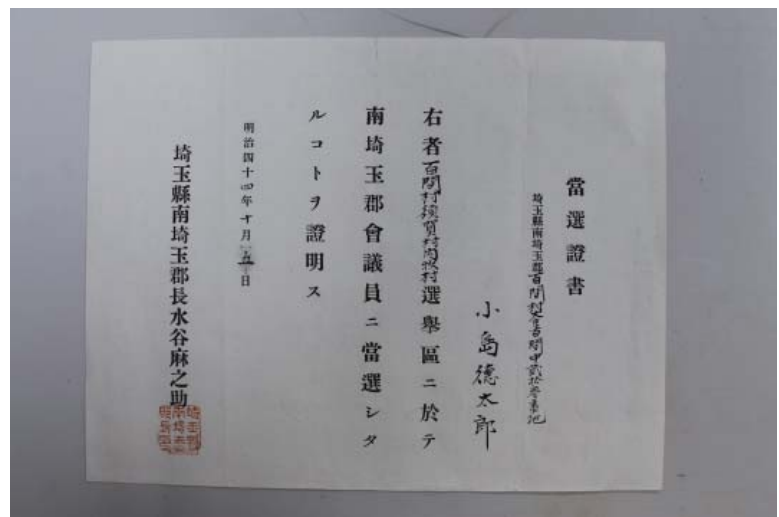
南埼玉郡会議事堂前郡制廃止時の郡会議員と参事会員
『南埼玉郡制誌』より



郡会議員当選告知書 小島明良家文書



臨時郡会召集状 小島明良家文書



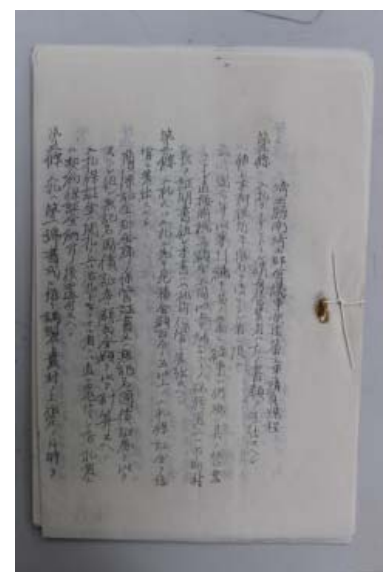
郡会議員当選証書 小島明良家文書



南埼玉郡通常郡会會議録
小島明良家文書



南埼玉郡例規集
小島明良家文書



南埼玉郡会議事堂建築工事請負規定
小島明良家文書

[illegible]

昭和初期の南埼玉郡

大正 15 年（1926）に郡役所が廃止されると、南埼玉郡という名称は範囲を示すだけの存在となりました。昭和 8 年（1933）には鷺宮村が町制を施行し鷺宮町となり、昭和 9 年には綾瀬村も町制を施行し蓮田町となりました。また、戦時下の昭和 19 年には粕壁町と内牧村が合併し春日部町となりました。この時、「かすかべ」は粕壁から春日部に変わりました。これは戦国時代から使われ始めた「粕壁」に対し、鎌倉時代に使われた「春日部」の方が古く、伝統のある名称であるため変更となりました。



南埼玉郡全図（昭和 12 年） 久喜市教育委員会所蔵



鷺宮村役場 久喜市立郷土資料館所蔵



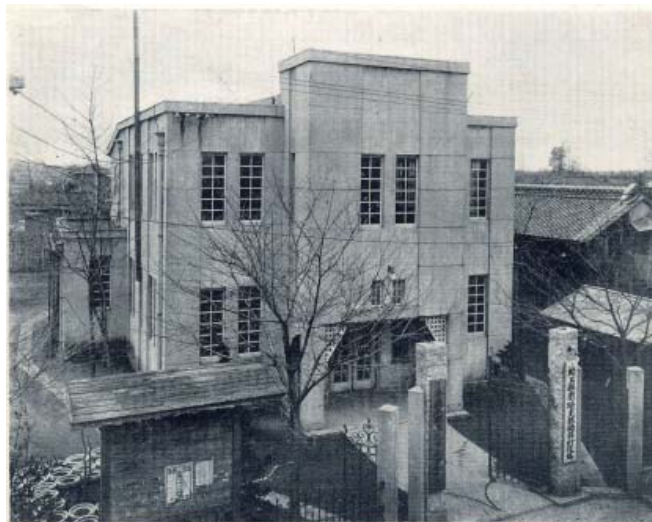
綾瀬村役場・蓮田町役場
蓮田市教育委員会所蔵



綾瀬村町制施行式典
蓮田市教育委員会所蔵



大正 13 年頃の粕壁町役場 春日部市郷土資料館所蔵



昭和 11 年の粕壁町役場 春日部市郷土資料館所蔵

埼葛地方事務所

郡役所の廃止により、道府県では遠隔地に支庁を置くことが多くなりました。これは重要な手続き等で県庁に行くのに時間がかかり、住民が不便であったためです。南埼玉郡の住民も重要な手続きは浦和町の埼玉県庁に行かなければなりませんでした。こうした中、昭和 17 年（1942）地方官官制改正により、地方事務所が設置されることになりました。

南埼玉郡は北葛飾郡と合わせ、粕壁町に埼葛地方事務所が設置されました。



地 方 事 務 所

昭和 29 年の埼葛地方事務所 春日部市郷土資料館所蔵

場所は当初、粕壁小学校内に置かれていましたが、その後、現在の春日部市商工振興センター（アクシス春日部）に庁舎が造られました。この埼葛地方事務所は従来の南埼玉郡役所の一部の役割を担うことになりましたので、南埼玉郡役所の後継が埼葛地方事務所といえます。

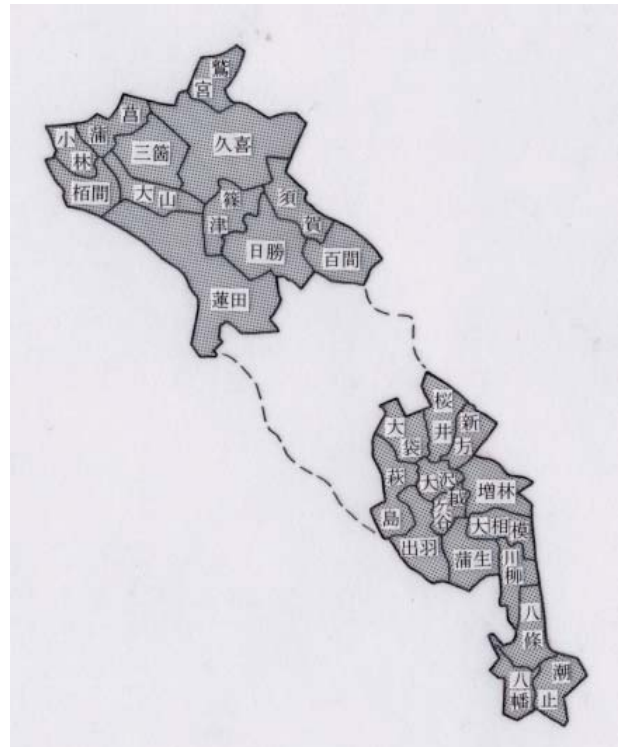
昭和の大合併と南埼玉郡

昭和 29 年（1954）から昭和 30 年にかけては、多くの自治体が合併する事となります。昭和 29 年 5 月には蓮田町と黒浜村、平野村が合併し蓮田町となり、岩槻町と慈恩寺村等が合併し岩槻町となりました。7 月 1 日には春日部町と豊春村、武里村等が合併し春日部市となり南埼玉郡を離脱しました。久喜町も江面村等と合併し久喜町となりました。9 月 1 日には日勝村と篠津村等が合併し白岡町となりました。菖蒲町と小林村等も合併し菖蒲町となりました。

さらに 11 月 3 日には、岩槻町が市制を施行し岩槻市となり、南埼玉郡を離脱しました。越ヶ谷町、大沢町、大袋村等も合併し越谷町となりました。昭和 30 年 1 月 1 日には鷺宮町が北葛飾郡桜田村と合併し北葛飾郡鷺宮町となり、南埼玉郡を離脱しました。7 月 20 日には百間村と須賀村が合併し宮代町となりました。8 月 1 日には川柳村は北足立郡草加町に編入され南埼玉郡を離脱しました。こうして、南埼玉郡は北部の蓮田・久喜・白岡・宮代・菖蒲、中部の越谷市域、南部の八潮市域の 3 地区に分断されました。



昭和 29 年 7 月 1 日の南埼玉郡



昭和 29 年 11 月 3 日の南埼玉郡



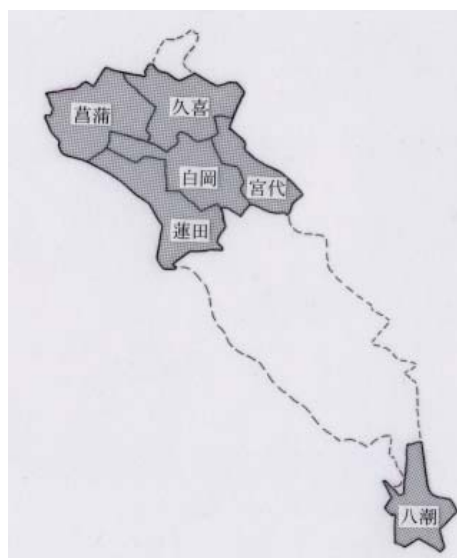
昭和 30 年 1 月 1 日の南埼玉郡



昭和 30 年 7 月 20 日の南埼玉郡
(宮代町の成立)



昭和 30 年 8 月 1 日の南埼玉郡



昭和 33 年 11 月 3 日の南埼玉郡



豊春村役場 春日部市郷土資料館所蔵



白間村役場 宮代町郷土資料館所蔵



八条村役場 八潮市立資料館所蔵



八幡村役場・八潮村役場
八潮市立資料館所蔵



埼葛地区町村合併試案
八潮市立資料館所蔵



潮止村役場 八潮市立資料館所蔵



須賀村役場 宮代町郷土資料館所蔵



百間村役場・宮代町役場 宮代町郷土資料館所蔵



蓮田町役場 蓮田市教育委員会所蔵



白岡町役場 白岡市教育委員会所蔵



新庁舎落成式
白岡市教育委員会所蔵

菖蒲町役場
久喜市教育委員会所蔵

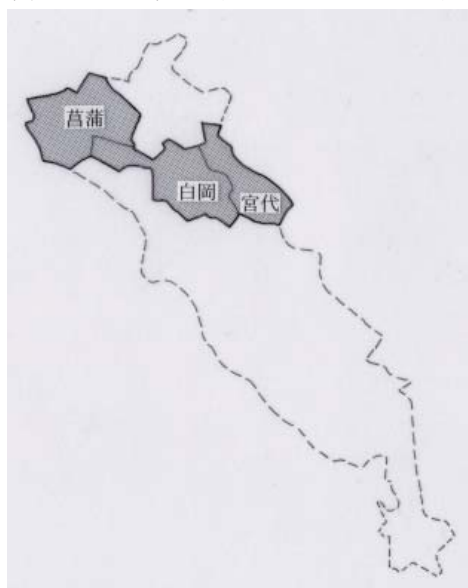


市制の施行と南埼玉郡からの離脱

昭和 33 年（1958）11 月 3 日には越谷町が市制を施行し越谷市となり、南埼玉郡を離脱しました。こうして、南埼玉郡は北部の蓮田・久喜・白岡・宮代・菖蒲と南部の八潮市域のみとなりました。昭和 46 年 10 月 1 日には久喜町が市制を施行し久喜市となり、南埼玉郡を離脱しました。昭和 47 年 1 月 15 日には八潮町が市制を施行し八潮市となり、南埼玉郡を離脱しました。10 月 1 日には蓮田町が市制を施行し蓮田市となり、南埼玉郡から離脱しました。こうして宮代町、白岡町、菖蒲町の 3 町のみとなりました。

菖蒲町の合併・白岡町の市制施行

平成の大合併では白岡町、菖蒲町、蓮田市の合併や、宮代町、杉戸町、春日部市との合併は成立しませんでした。平成 22 年（2010）3 月 23 日に菖蒲町は久喜市、北葛飾郡栗橋町、北葛飾郡鷺宮町と合併し新たな久喜市となり、南埼玉郡を離脱しました。こうして南埼玉郡は白岡町と宮代町のみとなりました。そして平成 24 年 10 月 1 日、白岡町は市制施行し白岡市となり南埼玉郡から離脱して、宮代町が南埼玉郡唯一の地方自治体となりました。



昭和 47 年 10 月 1 日の南埼玉郡



平成 24 年 10 月 1 日の南埼玉郡



白岡市役所



久喜市菖蒲総合支所（旧菖蒲町役場）



宮代町役場

現 在		M22. 4. 1	M9	M22	T1	T2	T9	S5	S15	S25
岩 槻 区	岩 槻 市	岩 槻 町	4917	6103	7203	7521	6639	7689	8546	13011
		粕 崎 村	1887	2068	2672	2505	2436	2486	2644	3417
		川 通 村	2376	2624	2774	2787	2516	2508	2568	3118
		和 土 村	2234	2488	2620	2698	2520	2666	2733	3278
		新 和 村	2568	2880	3200	3107	2942	2942	3001	3690
		慈恩寺村	2860	3267	3960	3974	3724	3821	3869	4893
		河合村※1	2238	2347	2627	2662	2537	2541	2588	3030
春日部市	春日部町	粕 壁 町	4340	5081	5946	6050	5813	7361	8179	14922
		内 牧 村	1600	1838	2373	2214	2009	1995	2030	
	豊 春 村	豊 春 村	2351	2615	3028	2992	2508	2460	2516	3251
	武 里 村	武 里 村	2756	3128	3246	3219	2926	3021	3331	4417
越 谷 市	越 谷 町	越ヶ谷町	2811	3153	3601	3461	3240	4092	4775	7287
		桜 井 村	2182	2473	2593	2653	2253	2239	2356	3122
		新 方 村	1951	2179	2263	2281	1989	2026	2096	2614
		増 林 村	3642	3951	4344	4239	3991	3843	4000	4838
		大 袋 村	2488	2845	3047	3139	2691	2829	2967	3850
		荻 島 村	2310	2530	2726	2780	2508	2478	2603	3363
		出 羽 村	2493	2784	2926	2905	2760	2751	2958	3739
		大相模村	2770	3163	3280	3271	3094	3046	3252	4000
		蒲 生 村	2451	2560	2816	2797	2821	2830	2996	4069
草 加 市	草 加 町	大 沢 町	2126	2158	2569	2500	2340	3014	3547	5371
久 喜 市	久 喜 町	川柳村※2	875	2832	2791	2829	2826	2739	2864	3577
		久 喜 町	1905	2300	3323	3288	3431	4549	5200	8384
		太 田 村	2640	3039	3254	3352	2965	3030	3098	4048
		江 面 村	3590	4235	4956	4378	4299	4130	4167	5148
	菫 蒲 町	清 久 村	2496	2989	3562	3451	2846	2813	2927	3489
		菫 蒲 町	3249	4199	4797	4860	4400	4521	4712	5644
		小 林 村	2321	3123	2934	3244	2820	2762	2803	3283
		三 箇 村	2478	2971	3437	3441	3150	3276	3405	4044
		栢 間 村	2363	2772	3586	3536	3023	2980	2939	3430
		大山村※3	—	—	—	—	—	—	—	—
八 潮 市	八 潮 町	鷺 宮 村	2726	3346	3465	4048	3298	3560	3770	4854
		八 幡 村	2042	2675	3040	3055	3074	3214	3500	4394
		潮 止 村	2657	2886	3183	3205	3403	3594	3812	4450
		八 條 村	2071	2943	3233	3273	3110	3191	3419	3993
蓮 田 市	蓮 田 町	綾 瀬 村	2578	2948	4026	4105	4109	4843	5731	8789
		黒 浜 村	2465	2956	3613	3668	3489	3484	3683	5998
		平 野 村	2242	2608	3022	3150	3123	3242	3302	3787
		河合村※1	—	—	—	—	—	—	—	—
白 岡 市	白 岡 町	篠 津 村	3386	3898	3941	4031	3802	4020	4351	5824
		日 勝 村	3180	3758	4409	4407	4469	4711	5146	7166
		大山村※3	2238	2584	2793	2817	2663	2626	2645	3003
宮 代 町	宮 代 町	百 間 村	3048	2908	4016	4061	3742	4088	4482	6455
		須 賀 村	2603	2951	3355	3293	3094	3028	3102	4008

南埼玉郡の各市町村の人口表（明治9年～平成23年）

明治9年の南埼玉郡で最も人口が多かった町村は岩槻町で次が粕壁町、そして増林村、江面村でした。大正元年では岩槻町、粕壁町、江面村、日勝村、増林村と続きます。昭和25年では粕壁町が内牧村と合併し春日部町になったことで最も人口が多くなり、続いて岩槻町、蓮田町、久喜町、越ヶ谷町、日勝村、百間村と続きます。大沢町や菫蒲町より人口が多い村もありました。

S30	S40	S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H21	H23
34272	41946	56448	83825	94696	100903	106462	109546	110425	108976	109870	111054
32517	42460	84919	121639	155555	171890	188823	200121	204294	238506	235963	237250
46250	76571	139368	195917	223241	253479	285259	298253	308127	315792	323460	328036
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
22082	26773	34028	45797	54410	58636	66852	72630	72576	72522	70533	153873
16718	15500	15238	16168	19462	20944	22082	22679	22527	21425	20576	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
12589	21772	37323	56127	62734	67635	72473	75322	75478	75507	81231	83600
20016	25070	31935	39043	45594	53991	59706	63920	64919	63474	63294	63169
15655	17937	21990	27690	31624	34171	38319	43225	46930	48389	49745	50449
10755	13025	16656	22526	29537	31212	33837	35712	35303	34620	33973	33551

単位：人

- ※1 岩槻区の河合村は蓮田市とに分かれたが、岩槻区の欄に全数を記載し、蓮田市には省略した。
- ※2 昭和30年8月1日、北足立郡草加町に編入、北足立郡に属した。11月3日には旧川柳村の大字伊原、上谷、麦塚が草加町から分離し、越谷町に編入した。
- ※3 白岡市の大山村は菖蒲町とに分かれたが、白岡市の欄に全数を記載し、菖蒲町には省略した。
- ※4 昭和30年1月1日、北葛飾郡桜田村と合併、北葛飾郡に属した。
- ※5 明治9年の各村の人口は明治の大合併前の旧村の人口を合計したものである。

年月日	西暦	出来事
明治4年11月14日	1871年	浦和県、岩槻県、忍県などが合併し、埼玉県が成立。 埼玉県を24区に分け区務所がおかれる。
明治12年3月17日	1879年	郡区町村編制法の埼玉県での施行により南埼玉郡が発足。 区制を廃止し、南埼玉郡役所が岩槻町におかれる。
明治22年4月1日	1889年	町村制の施行により、南埼玉郡は6町(岩槻町、粕壁町、越ヶ谷町、大沢町、久喜町、菖蒲町)44村になる。
明治27年3月15日	1895年	岡泉村他8ヶ村組合は、合併し日勝村(白岡市)となる。
明治29年8月1日	1897年	郡制施行。南埼玉郡会、南埼玉郡参事会の設置。
大正6年	1917年	南埼玉郡会議事堂が完成。
大正12年4月1日	1923年	南埼玉郡会、郡参事会が廃止。
大正15年7月1日	1926年	南埼玉郡役所が廃止。名称のみ存続。
昭和8年4月17日	1933年	鷲宮村が町制施行し鷲宮町となる。
昭和9年10月1日	1934年	綾瀬村が町制施行し蓮田町となる。
昭和17年7月	1942年	埼玉県は粕壁町に埼玉地方事務所を設置。
昭和19年4月1日	1944年	粕壁町、内牧村が合併し春日部町となる。
昭和29年5月3日	1954年	蓮田町、黒浜村、平野村が合併し蓮田町となる。 岩槻町、川通村、粕崎村、新和村、和土村、河合村、慈恩寺村が合併し岩槻町になる。
昭和29年7月1日	1954年	春日部町、豊春村、武里村が北葛飾郡幸松村、豊野村と合併し春日部市となり南埼玉郡から離脱。 久喜町、太田村、江面村、清久村が合併し久喜町となる。
昭和29年9月1日	1954年	日勝村、篠津村、大山村の一部(大字下大崎、柴山、荒井新田)が合併し白岡町となる。 菖蒲町、小林村、栢山村、三箇村と大山村の一部(大字上大崎)が合併し菖蒲町となる。
昭和29年11月3日	1954年	岩槻町が市制施行し岩槻市となり南埼玉郡から離脱。 越ヶ谷町、大沢町、新方村、蒲生村、大袋村他5村が合併し越谷町となる。
昭和30年1月1日	1955年	鷲宮町が北葛飾郡桜田村と合併し北葛飾郡鷲宮町となり南埼玉郡から離脱。
昭和30年7月20日	1955年	百間村、須賀村が合併し宮代町となる。
昭和30年8月1日	1955年	川柳村が北足立郡草加町に編入し南埼玉郡から離脱。
昭和33年11月3日	1958年	越谷町が市制施行し越谷市となり南埼玉郡から離脱。
昭和46年10月1日	1971年	久喜町が市制施行し久喜市となり南埼玉郡から離脱。
昭和47年1月15日	1972年	八潮町が市制施行し八潮市となり南埼玉郡から離脱。
昭和47年10月1日	1972年	蓮田町が市制施行し蓮田市となり南埼玉郡から離脱。
平成22年3月23日	2010年	菖蒲町が久喜市、北葛飾郡鷲宮町、北葛飾郡栗橋町と合併し久喜市となり南埼玉郡から離脱。
平成24年10月1日	2012年	白岡町が市制施行し白岡市となり南埼玉郡から離脱。

南埼玉郡の年表

発行 宮代町郷土資料館
埼玉県南埼玉郡宮代町字西原289番地
TEL 0480-34-8882
FAX 0480-32-5601
<http://www.town.miyashiro.saitama.jp>